

個別・自立学習だから、自分のペースで、好きなだけ、がんばることができる



【2020年度から、小学校の英語教育が大きく変わります】

現在、小学5年生・6年生を対象に行われている「外国語活動」が、2020年度より小学3年生・4年生からの実施となります。そして、小学5年生・6年生では、本格的な教科として「英語」を学び、成績もつくようになります。

従来の小学校英語は、子どもたちが英語に慣れ親しむための「聞く」「話す」中心のもでしたが、今回の小学校での英語教科化により、「読む」「書く」も取り入れられることになりました。これは、子どもたちが「聞く」「話す」「読む」「書く」の英語4技能をバランスよく育み、英語コミュニケーション能力の基礎を総合的に養うためです。

市進では、中学・高校・大学受験を中心とする受験指導に加え、Leptonプログラムの採用により、小学校低学年から無理なく楽しく英語学習に取り組み、将来のグローバル社会で活躍できる子どもたちを育てています。さらに実践の場としてTOKYO GLOBAL GATEWAY(TGG・東京都英語村)やENGLISH CAMP(国内英語留学)で、外国人との英語コミュニケーション力を養っています。

特長その1

「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能を バランスよく修得する独自の学習法

Listening

ネイティブの音声を聞き取る練習をします。意味を理解しながら聞く力が身につきます。

聞く

Speaking

ネイティブの音声を聞き、声に出してくり返す練習を何度も行います。その後、チューターに発音をチェックしてもらいます。

話す

読む

Reading

会話文や物語文を読み、内容に関する英語の質問に英語で答える練習をします。図表・地図などから必要な情報を読み取る練習もします。

書く

Writing

テキストの単語や文を書き写したり、語句を並び替えて文を作ったりします。上級レベルでは、文法も学習します。

特長その2

レプトンのチューター制度

チューターが一人ひとりとコミュニケーションをとり、短い時間で集中力が途切れがちなお子さまをしっかりサポートしています。また、お子さまの英語のレベルに合わせた進捗の設定や達成度のチェック、指導を行いますので、レッスンごとに明確な達成目標を確認しながら、自主的に学習を進めることができます。

- 1 一人ひとりをしっかりサポート！
- 2 個別指導ならではの高い学習効果！
- 3 自立学習力がアップ！



特長その3

個別・自立学習だから、 自分のペースで好きなだけ、がんばれる

自立学習を進めるテキストは、学習時間10分程度の短い単位で区切られ、学習内容が変化します。そして1つの単位を終えるたびに、チューターが一人ひとりの理解度を確認します。一人ひとりが、自分にあったペースで進められますので、どんどんわかるようになります。



特長その4

個別・自立学習だから、 いつでもどのレベルからでも始められる

お子さまの習熟度に合わせたテキストで学びます。英語を初めて学ばれるお子さまを含め、どの英語レベルのお子さまでも大丈夫です。独自開発した81冊のテキストを使い、小学生のうちに、日常生活に必要な7000以上の英単語・会話表現を習得します。



TOEIC®・TOEFL®につながる、世界標準テストJETによる達成度評価

Jet

Junior English Test
ジュニア・イングリッシュテスト

家庭や学校など、子どもたちの日常生活場面における「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能によるコミュニケーション英語能力を問うテスト。米IMETが開発。

- TOEIC®開発に携わったスチューバック氏が開発。
- TOEIC®にシームレスにつながっている。

<https://www.jet-japan.ne.jp/>



合格証



スコアレポート(成績分析表)

TOEIC®は、Educational Testing Service(ETS)の登録商標です。



アメリカNo.1の教科書ブランドの教材1,000冊が読み放題！
多読・多聴・eラーニングが
一体化した英語の自立学習教材で楽しく英語学習♪

<https://www.reading-farm.jp/>

